

令和4年度 組織目標


所属 監査・公平委員会事務局

【監査・公平委員会事務局 行動指針】

第7次宮津市総合計画（R3～R12）の2年目として、「みんなが活躍する豊かなまち“みやづ”」の実現に向けて、事務事業が合理的・効果的・経済的に執行されているかどうかを視点に監査を実施する。

No.	組 織 目 標	ページ
1	事務事業の適正化・効率化を図る	1
2		
3		
4		
5		

令和4年度 運営目標

1	事務事業の適正化・効率化を図る		中間点検（9月）	最終点検（3月）
運営目標	<p>①</p> <p>【施策】 財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びに市の事務の適正化・効率化を図る。</p> <p>【達成すべき指標】 定期監査での指摘件数 960件 → 860件 <small>〔想定960件=R③398件(5ヵ月分)×12月/5月〕</small> （想定件数の10%減）</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①前年度の指摘事項が改善されていない箇所の徹底指導 ②顧問弁護士・全国都市監査委員事務局・近隣市監査委員事務局と連携を密にしながら適法性と合理性を鑑みた徹底指導 ③令和4年度課長会議資料に記載内容の徹底指導 ④令和4年3月25日企画財政部長発出「補助金等の額の確定に関する事務取扱いについて」に記載内容の徹底指導</p>	<p>・10/17～実施予定</p>	<p>【達成すべき指標】 定期監査指摘件数 552件 （想定件数の42%減）</p> <p>①指摘事項の履行について監査及び指摘し指導した。 ②必要事例なし ③④通知に基づく履行について監査及び指摘し指導した。</p> <p>※R3年度から実施時期、結果報告を早めたことにより、指摘事項の年度当初事務への反映につながった。</p>	
	<p>②</p> <p>【施策】 出納事務の適正化・効率化を図る。</p> <p>【達成すべき指標】 例月出納検査での指摘件数 414件 → 373件（10%減）</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①毎月の出納検査の中で不適正な出納事務を繰り返し指摘し指導 ②必要に応じ電話又は呼び出しでのヒアリングによる指導</p>	<p>・330件(昨年度の1.6倍ペース)</p>	<p>【達成すべき指標】 例月出納検査指摘件数 495件(20%増)</p> <p>①毎月の検査で不適正な事務を繰り返し指摘するも新たな指摘事項の増加等により件数減にはつながらなかった ②必要に応じ電話等で直接指導を実施</p>	

	<p>③</p> <p>【施策】 滞納整理の適正化・効率化を図る。</p> <p>【達成すべき指標】 収入未済額 215,081,584円 → 193,573,426円 (10%減) (R2年度決算)</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <p>①滞納整理ヒアリングを通じた滞納整理の進捗状況の確認と適正化・効率化の指導 年1回→状況を見ながら複数回実施</p> <p>②定期監査で指摘した特筆案件について進捗状況等のこまめな確認と指導の徹底 年1回→状況を見ながら複数回実施</p> <p>③決算審査ヒアリングを通じた滞納整理の進捗状況の確認と適正化・効率化の指導</p>	<p>(R3年度決算) ・150,161,800円 (30.2%減)</p>	<p>【達成すべき指標】 (R3年度決算) 収入未済額 150,161,800円 (30.2%減)</p> <p>①滞納整理ヒアリングを通じた滞納整理の進捗状況の確認と適正化・効率化の指導 1回実施</p> <p>②定期監査で指摘した特筆案件に係る進捗状況等のヒアリング 2回実施</p> <p>③決算審査ヒアリングを通じた滞納整理の進捗状況の確認と適正化・効率化の指導 1回実施</p> <p>※R3年度決算における減少は、不納欠損額の大幅増の影響があるが、それを差し引いてもほぼ全ての税等において改善が見られた。これは令和3年度に設置された滞納対策本部による全庁体制での取組の成果が着実に表れている。(決算審査意見書抜粋)</p>
--	---	---	---